



サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe、Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

第34回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日 時：2016年 6月 17日(金)
18:00 ~ 19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：『つながり』をめぐる冒険

●ゲスト：^{たけもと}竹本 ^{かずひろ}和広 氏

(情報工学研究院
生命情報工学研究系 准教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要(定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

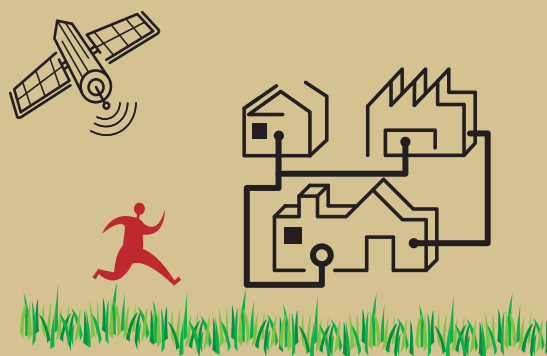


ゲスト紹介

たけもと かずひろ
竹本 和広 氏

情報工学研究院
生命情報工学研究系
准教授

なぜ、私たちはつながりあうのでしょうか。これは重要な問いでありながら、私たちは、その答えを「いまだに」知りません。「私たちは、つながりあえない」と結論する逆説が得られるからです。なぜ、直感に反するのか。科学者はこの問いに、数理科学、生物学、社会学など様々な視点から挑んできました。分かってきたこと、暮らしの中で役立っていることなどを含めながら、この「つながり」をめぐる冒険についてお話しします。



国立大学法人

九州工業大学

情報工学部



「つながり」をめぐる冒険

第 34 回サイエンスカフェ@九工大情報工学部

身の回りの「つながり」にまつわる次のような「なぜ？」について、科学的な視点から語り合しましょう。

May のパラドクス

科学的な考察からは、複雑な「つながり」は共存にとって有害だ、と帰結されるにもかかわらず、なぜわたしたちはつながりあうのでしょうか。

コミュニティ（Caveman World）と世間の狭さ（Small World）

わたしたちはコミュニティに分かれています、なぜ、世間は狭い（全く知らないひとと簡単に共通点を見出せる）のでしょうか。

弱い絆の強さ

なぜ、重要な機会（転職や結婚）は、突然にやってくるのでしょうか。そのような機会を意図的に得るにはどうしたらよいのでしょうか。

分かり合えるという幻想

人が集まれば知識が多様になり、面白い意見が出てくるはずですが、なぜ（大人数の）会議はこんなにも退屈なのでしょうか。

つながりの格差社会

私たちはつながる人をほぼ任意に選んでいるはずなのに、なぜ特定の人だけが極端に「つながり」を独占するのでしょうか。

あの曲はなぜヒットしたのか

全く理解できない曲（芸能人、本、映画）がヒットするのはなぜなのでしょうか。これだけの前例がありながら、なぜヒットを意図的に作りだせないのでしょうか。

May のパラドクス：再考

結局、現実の「つながり」方は共存において重要なのでしょうか。